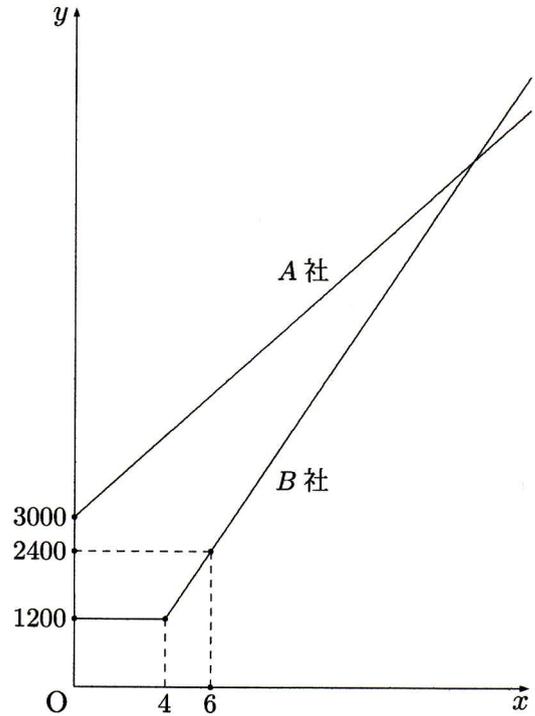




一次関数の応用 5

1. 正君はインターネットを始めることにしました。そこでA社とB社のプランの利用時間を x (時間)、利用料金を y (円)として、グラフに表すと図のようになることが分かった。このグラフを見て正君は次のようにまとめました。次の「ア」～「ケ」にあてはまる数字を答えなさい。



まとめ

A社のプランは、基本料金が3000円で1分につき6円利用料金がかかる。
 B社のプランの基本料金は、利用時間が「ア」時間までは「イ」円で一定で、それ以降は1分につき「ウ」円かかる。A社のグラフを式に表すと、 $y = \text{「エ」}x + \text{「オ」}$ で、B社の $x \geq 4$ でのグラフを式に表すと、 $y = \text{「カ」}x - \text{「キ」}$ となる。このことから利用時間が「ク」時間「ケ」分をこえるとA社のほうがB社に比べて安くなる。

ア 4 イ 1200 ウ 10

エ 360 オ 3000 カ 600

キ 1200 ク 17 ケ 30

